

卓話

「出会いこそ人生のたから」

増田敏雄様

北島 忠治 (きたじま ちゅうじ) (1901~96)

日本のラグビーの監督 新潟県上越市安塚区安塚出身 1929年から永眠するまでの67年にわたり明治大学ラグビー部監督。彼の作り上げた明大ラグビー部10訓の元になった「前へ」と言い続けた彼の言葉は明治大学のテーマとなっている。昭和19年疎開のため家族とともに故郷に住み、住家は増田家の二階であった。



ヘレン・ケラー (1880~1968)

アメリカ合衆国の教育家、社会福祉活動家、作家 盲ろうの障害を背負いながらも、世界各地を歴訪し、身体障害者の教育・福祉に尽くした生涯に1937年、1948年、1955年の三度日本を訪れている。1948年(昭和23年)訪日の折には日本各地の小学校を訪れており、安塚小学校6年生であった小生は学校を代表してヘレンに肩を抱かれるという幸運に恵まれ、ヘレンの演説の内容を後に知る機会があり改めて感動。「人がときめきと感動を覚えるとき、それは他人のために何かをしているとき。そのために必要なものは真の勇氣である。真の勇氣とは恐怖や不安を持たないことを言うのではない、恐怖や不安を乗り越えて進んでいくことのできる強い心をこそ真の勇氣という。」

高田 好胤 (たかだ こういん) (1924~1998)

法相宗の僧 薬師寺第二百二十四世管主 写経勸進というユニークな方法を取り名物管主と称される。500万人におよぶ修学旅行生への法話ほとみに名高くユーモアに富んだわかりやすく人気を呼んだ 多くの著書を残し「随喜の功德は自作のものに勝る」は名言として残る。リーダーとしての心構えについてお伺いしたところ「周りに多くの支持して下さる方々がおられる人をリーダーといいます。全力を尽くし思い遣りの心をもって己のあるがままの姿をさらけ出せばそれがリーダーです。

医療系専門学校の講師として解剖生理学の講義をしています。人体の構造と機能を学ぶ学問です。人体は60兆個の細胞から出来上がっていて、そのすべての細胞は定められた秩序に従っています。宇宙の星たちと同じです。学生時代に解剖学を教えただいた先生との出会いがありました。細胞と個体について習いました。

小学生の時に会ったお二人について、そして鹿児島市立病院へ赴任した時にお教をうけたお一人方についてお話いたしました。私の心に残っている出会いをお聞き下さって有難うございました。

今月の寄付

- ★ロータリー財団 内田会員 武井会員 浜平会員 永田会員 累計 83,000円
- ★米山奨学会 内田会員 武井会員 浜平会員 累計 73,000円

●出席委員会報告出席率向上にご協力を！

出席報告	第2726例会	8.27訂正
会員数	38(33)人	38(33)人
出席数	20(18)人	29(27)人
出席率	57.14%	82.86%

●今後の予定

9/24(水)	外部卓話 北村労務管理事務所 北村佳文様
10/1(水)	クラブ定款休会①
10/15(水)	職場訪問(南日本新聞社)

市内ロータリークラブのプログラム

★印は例会場ないし例会時間変更

RC	例会日	プログラム	例会場	RC	例会日	プログラム	例会場
東	9/18(木)	Eクラブ勉強会	山形屋	東南	9/23(火)	祝日休会	サンロイヤル
北		会員卓話	レプラント鹿児島	城西		祝日休会	東急イン
サザン		外部卓話 鹿児島公証人役場 大島明様	東急イン	西	9/24(水)	新会員卓話	山形屋
鹿児島	9/19(金)	青少年団体への助成金贈呈	山形屋	西南		★クラブ定款休会	ゆうづき
中央	9/22(月)	★27日セ釜山RC姉妹盟約	山形屋				